

地域づくりの実現へ

関西の インフラ構造物 維持管理・更新 企画



中国道リニューアル工事での鋼製床版取り換え作業(宮の前高架橋)

5年に一度の頻度で道路構造物の近接目視点検を行うよう義務付けられてから今年で9年。2023年度は2巡目点検の最終年でもある。この間、長寿命化の取り組みは着実に進んできているが、その一方で点検技術の高度化によって判明した損傷や、時間経過で進行した損傷への対応が新たな課題となっている。

本年度の「関西のインフラ構造物維持管理・更新企画」では、1月に公表された高速道路会社の更新計画に焦点を当てるとともに、安全・安心で持続可能な地域づくりに向けて、インフラストックのマージメントに取り組む行政や教育研究機関、産業界の動向を紹介する。



木津地区の対策イメージ(NEXCO提供)

西日本高速道路の更新計画 木津地区など190kmで対策実施

東日本、中国、西日本(以下「西日本」)の3社による更新計画(概略)を公表した。西日本高速道路株式会社の更新計画(概略)を公表した。1998年に開通した山陽自動車道の更新計画(概略)を公表した。1998年に開通した山陽自動車道の更新計画(概略)を公表した。1998年に開通した山陽自動車道の更新計画(概略)を公表した。

阪神高速道路の更新計画 新神戸トンネルなど22km追加

阪神高速道路株式会社が1月27日に公表した道路構造物の更新計画(概略)によると、2014年から大阪線、12号守口線など点検強化などにより約22kmの区間で新たに更新が必要と判断。その概算事業費を約2000億円と試算した。



阪神高速道路の更新箇所(阪神高速道路株式会社提供)

近畿地方整備局の取り組み 自治体の新技術活用推進へ

近畿地方整備局では、近畿地方自治体と連携し、道路メンテナンスセンターに撮影できる「全方位衝突回避」の機能を持つ新技術を活用した橋梁点検のデモンストラレーションを行っている。

5市町で橋梁点検デモ

神戸市での点検デモは6月15日に同市兵庫区の市道御崎カヌーと小形下りトンネル技術を用いた橋梁点検デモを実施した。

2023年度
構造物の補修・補強技士試験

施工品質の向上・確保を目的として実施!
技士と技能者との間に位置する資格です!

日程: 6月11日(日)

講習: 10:00~14:30(間 昼休憩1時間あり)
試験: 14:45~17:00

講習・受験手数料(申込メ切: 4月30日(土))
受講・受験手数料: 22,000円(消費税込)(テキスト代込)

複数会場同時開催!!

構造物の補修・補強技士は、国土交通省の民間技術者資格に追加登録されました。

試験科目: 橋梁(鋼橋)点検(品格技資第253号)
橋梁(鋼橋)点検(品格技資第255号)
橋梁(コンクリート橋)点検(品格技資第257号)
橋梁(コンクリート橋)点検(品格技資第261号)

その他、詳しくはリペア会事務局までお問い合わせください。
https://repairkai.or.jp

一般社団法人 リペア会 事務局
TEL:078-242-6100 FAX:078-242-6109

 五洋建設株式会社 支店: 大阪、生駒、昭島	 三井住友建設株式会社 支店: 大阪、安達、神尾	 熊谷組 支店: 大阪、若林、誠	 飛鳥建設株式会社 支店: 大阪、中川、熱田	 佐藤工業株式会社 支店: 大阪、久	 安藤ハザマ 支店: 大阪、根	 西松建設株式会社 支店: 大阪、博規	 鉄建建設株式会社 支店: 大阪、山田、秀雄	 戸田建設株式会社 支店: 大阪、和久、吉朗	 大成建設株式会社 支店: 大阪、加賀田、健司	 清水建設株式会社 支店: 大阪、山下、浩一	 鹿島建設株式会社 支店: 大阪、茅野、毅	 株式会社大林組 支店: 大阪、蓮輪、賢治	 日本建設業連合会 支店: 大阪、加賀田、健司	 建設コンサルタント協会 支店: 大阪、近津、洋一	 日本道路建設業協会 支店: 大阪、小原、信也	 プレストレスト・コンクリート建設業協会 支店: 大阪、藤原、博之
-------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	--	--------------------------------------	--

KYOKUTO

最高性能
クラス最高の吐出量と
ブーム長を両立

That's strongest.

PISTON CRETE PY165-39

クラス最高性能を誇る
極東開発工業のフラッグシップ機。

- RZ型5段屈折ブームを採用**
ブーム形状と配管レイアウトを工夫し、車両全体のコンパクト化と重量バランスの最適化を実現しました。
- ディスプレイシステムを採用**
ブームやポンプの設定・稼働状況や故障情報等の表示が可能です。また吐出圧と吐出量の上限定機能を有し、状況に応じて設定が可能です。より安全・効率的な作業に貢献します。
- 閉回路方式油圧システムを採用**
メインシリンダの切換え時の応答性を向上させ、大吐出量と衝撃・騒音の抑制を両立。シンプルな回路構成により、軽量化にも貢献しています。
- 強度と軽量化を両立**
ブームをはじめ旋回台、アウトリガまで車両の多くの部位に高強度鋼板を採用するとともに、ブーム屈折部のリンク構造を大きく変更しスリム化を図ることで、強度を保ちながら軽量化を実現しました。
- 縦型PTOと大型油圧ポンプを採用**
縦型PTOと大型油圧ポンプを採用し、効率的な油圧システムを実現。またPTOの切換えをエアコントロール式とし、操作性を向上させています。

ホームページアドレス
http://www.kyokuto.com/

極東開発工業株式会社
本社/兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 電話:0798-66-1000
東京本部/東京都品川区東品川3-15-10 電話:03-5781-9821

●北海道支店 TEL.(011)251-5701 ●東北支店 TEL.(022)236-6692 ●首都圏支店 TEL.(03)5781-9825 ●北関東支店 TEL.(048)668-7712
●中部支店 TEL.(0568)71-2231 ●関西支店 TEL.(0798)66-1011 ●中国支店 TEL.(082)232-8358 ●九州支店 TEL.(092)471-1001

関西のインフラ構造物 維持管理・更新企画

安全・安心で持続可能な



大阪兵庫生コンクリート工業組合 理事長

木村 貴洋氏に聞く

コンクリートは、インフラ構造物の新設だけでなく、改修・補修や更新にも欠かせない国土建設の基礎資材であり、その品質が構造物の耐久性を左右する...

技術開発の動向。 「当工業組合では、社会ニーズへの対応と組合員の技術向上を目指して、さまざまな技術開発に取り組んでいる。このうち、技術的な課題を検討するワーキンググループ(WG)については『カーボンフリーコンクリートR&D』『骨材の品質確保および安定調達』『マイクログラを用いたコンクリートの調査研究』...

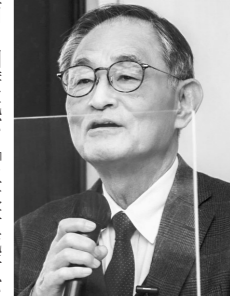
舞鶴工業高等専門学校iMecの取り組み



パネルディスカッション

人材育成テーマに意見交換

第10回フォーラム



舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター(iMec、玉田和也センター長・建設システム工学科教授)は2023年12月15日、京都市下京区のキャンパスラサラで「iMecフォーラム2022」(共催：京都府)を開いた。10回目となる...

財団法人設立を発表

断技術者のスキルアップのたの指導に際しては「能力開めに活用されることを願って、発を支援する職場環境が必要」と呼び掛けた。 パネルディスカッションで、玉田iMecセンター長「文章化すべき」といった意識のコーディネートで、バネ見や「若い人の感性に耳を傾けることも重要だ」といった復建コンサルタンツ構造系部考え方が示された。

資源循環の取り組み 着実に推進

低炭素型コンクリートの出荷体制を整備

「iConstruction」実現、「普通コンクリート」におけるスランプロー配合の調査・研究、「コンクリート舗装の調査及び普及促進」、「スラグ細骨材の活用に関する調査研究」...

「iConstruction」実現、WGで、工程検査や製品管理に必要な試験で生じる廃棄物の削減を目的とする試験採取量の減量実験とともに、空気量測定器(エアメーター)の小型化に関する実験や工程検査の省力化に向けた取り組みを行っている。試験採取量に関しては取り除く量を半分以下に減らすことも試験結果に及び影響が極めて小さいことが分かった。すでに標準化に取り組んでいる組合員工場もあり、今後を増やしていくと思われる。 エアメーターについては、JISに規定されている器具の寸法などを満足するエアメーターを製作し、実験を継続する。工程検査については合理的な方法の例を示すことができた。近い将来、センシング技術を活用することで試験の省路を日常業務の省力化につながると考えている。

JIS Q17025 認定試験所
試験認定項目
■JISA1102 (ふるい分け)
■JISA1107 (コア強度)
■JISA1108 (圧縮強度)
■JISA1109 (細骨材の密度吸水)
■JISA1110 (粗骨材の密度吸水)
株式会社 サンゼン 試験室
室長 中村 志美
〒660-0833 尼崎市南初島町10-155
TEL 06-4868-8061 FAX 06-4868-8062
E-mail: info@sanzen.jp

大阪兵庫生コンクリート工業組合
OSAKA-HYOGO READY-MIXED CONCRETE INDUSTRIAL ASSOCIATION
理事長 木村 貴洋
【事務局】〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル4F 5号
TEL 06-6344-5231 FAX 06-6344-7705
【技術センター】〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町1-20
TEL 078-451-5030 FAX 078-451-5031
【URL】http://www.osakahyogokousho.or.jp

東急建設株式会社
株式会社 池田
株式会社 奥村
株式会社 浅沼
株式会社 竹中
東洋建設株式会社
大豊建設株式会社
村本建設株式会社
株式会社 新井
株式会社 馬場

未来へ引き継ぐまちづくりを支援します。
1933年創業以来「信頼にお応えする」をモットーに、社会への貢献をめざしてまいりました。
株式会社 大阪防水建設社
本社 〒543-0016 大阪市天王寺区錦差町 7-6
TEL (06) 6762-5621 (代)
支店：東京・名古屋・大阪・九州
URL https://www.obcc.jp/

信頼の更生管路は 私たちが作っています。
管路更生の信頼のブランド EX工法・ダンビー工法
株式会社 EXmethod
株式会社 danby
EX工法
小口径用(100~600mm)
(施工実績) 569km(2022.3月時点)
ダンビー工法
中・大口径用(800~3000mm)
(施工実績) 327km(2022.3月時点)